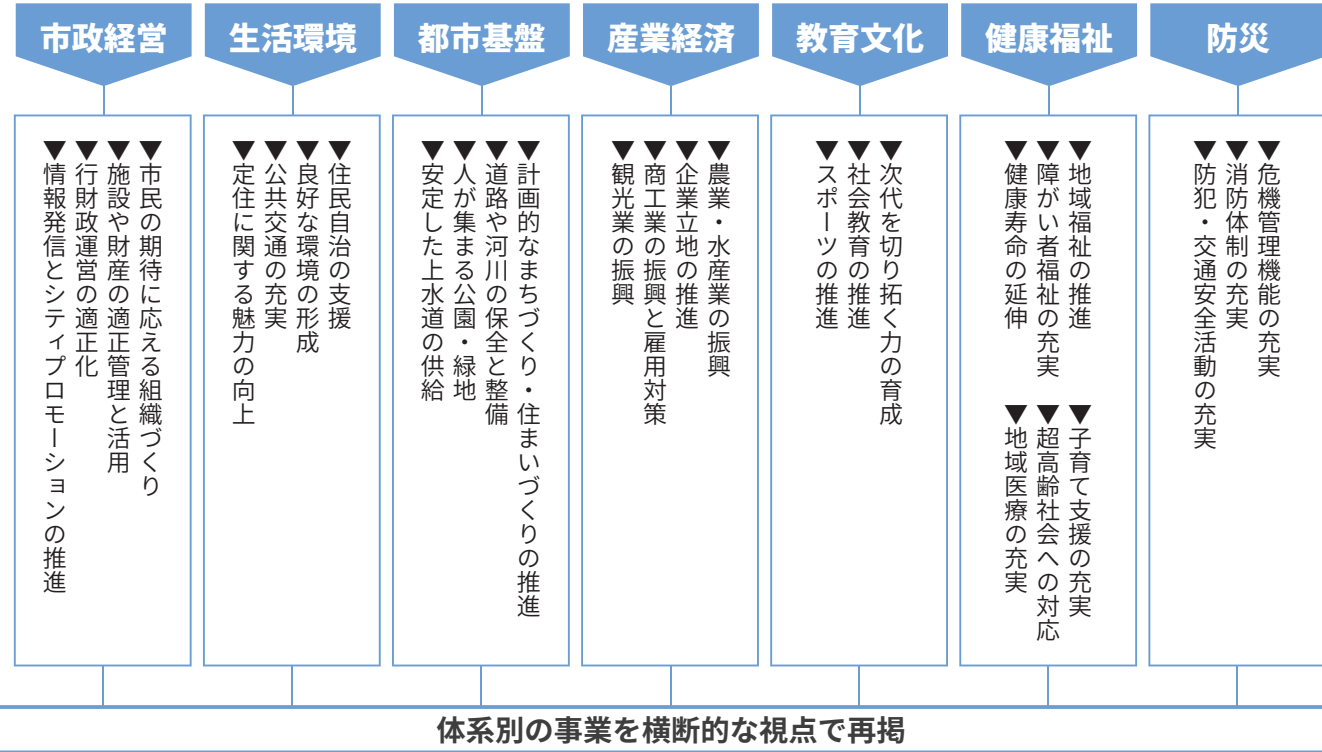


## 前期基本計画（令和5～8年度）

施策の体系 全ての施策を体系化し、4年間の方向性を示す



**富士山型ネットワークの充実**  
沿岸と高台それぞれの立地環境や地域資源を活かした魅力ある拠点づくりと、拠点間の連携による市全体の総合発展により、人を呼び込み、定住を促進する。

1. 安心安全の確保
2. 高台開発の推進
3. 既存市街地・沿岸部の活性化
4. 移住定住の促進
5. 各拠点をつなぐネットワークの充実

**ゼロカーボンと経済成長の好循環の実現**  
民間事業者などが行う経済と環境の好循環に向けた取り組みを支援し、持続性のある産業への転換、発展を図る。また、市民生活における環境負荷の低減などに取り組む。

1. ものづくり分野の転換と発展
2. 多文化が共生する社会の構築
3. 市民生活・公共分野での推進

### 重点戦略プロジェクト

**次代を切り拓く力を育む 新たな学校づくり**  
新しい時代の学びに対応した魅力ある教育環境の実現に向けて、起郷家教育（キャリア教育）を軸とした小中9年間の一貫した学び、小中学校の再編などを進める。

1. 義務教育学校の設置
2. 地域と共にある学校
3. 学校再編の推進
4. 学校跡地の活用

### DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

デジタル技術を市民サービスの向上や業務内容の見直し、情報発信などに活用し、効率的で持続可能な行政サービスの提供を図る。

1. デジタル技術を活用した市民サービスの向上
2. 業務効率改善の推進
3. 伝わる情報発信・シティプロモーション
4. 地域社会におけるDXの推進

### 日本一女性にやさしいまちの推進

子育てをする母親の目線で、子育て、働き方、保育・幼児教育などのサービスの充実に取り組み、若者世代の流出抑制、定住促進につなげる。

1. 出産から子育てに関する支援の充実
2. 子どもと過ごす環境の充実
3. 女性の活躍、新しい働き方の促進
4. 保育や幼児教育環境の充実

令和5年度の具体的な取り組みは次ページ以降で紹介いたします

重点的に取り組むプロジェクトを具体化

# 第3次 牧之原市総合計画

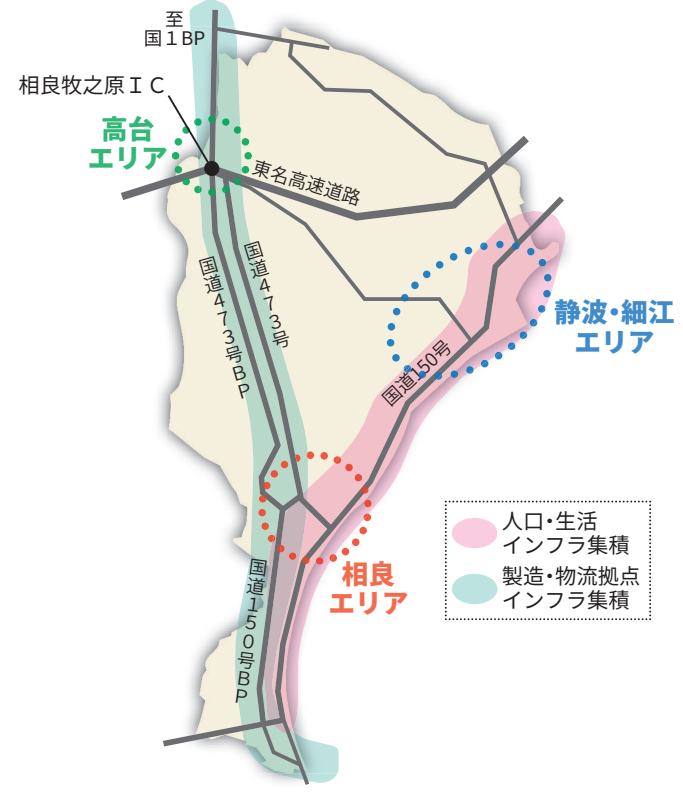
夢に乗るまち 牧之原

本年度から始まる「第3次総合計画」の概要をお知らせします。

問い合わせ 秘書政策課 本間直樹

☎0052

基本構想・前期基本計画



### 牧之原市の「強み」

- ◎東西15kmの海岸線、豊富な農水産物などの地域資源
- ◎富士山静岡空港、御前崎港、東名高速道路相良牧之原ICとそれらをつなぐ道路ネットワーク
- ◎周辺地域の雇用を支えるものづくり・研究拠点が多数立地 など

### 大きな課題

10年間で出生数が半減するなど、若者が減少

本市の強みを活かす

住む魅力の向上に重点的かつ具体的に取り組む「プロジェクト推進型の総合計画」

### 総合計画の3層構造

基本構想（8年間） （R5～R12）	理念・基本的考え方・姿勢	重点方針
基本計画（前後期各4年） （R5～R8・R9～R12）	個別の政策、施策の方向性	重点戦略・プロジェクト
実施計画（毎年見直し）	個別の事業	重点戦略プロジェクト事業



第3次総合計画は市ホームページで見ることができます

### 基本構想（令和5～12年度）

まちづくりの理念（将来都市像）

**RIDE ON MAKINOHARA 夢に乗るまち 牧之原**  
豊かな自然を活かした 心豊かでアクティブな暮らしが実現できるまち

重点方針

1. 牧之原らしい暮らしや遊びのローカルスタイルを創出する
2. 地球環境にやさしく、持続可能な循環型産業を創出する
3. 若者世代が住みやすい暮らしを創出する
4. 課題に効果的に対応できる行政運営を行う

